

# 船員労働の保護及び指導業務(船員法)

## 船員労働監査状況(令和6年度)

管轄局		本	局	茨	城	鹿	島	千	葉	東	京	川	崎	計	汽		漁		その他 船舶
区分															A	B	A	B	
実働 状況	船員労働官数	11		2		2		2		5		2		24					
	監査延日数	469		67		109		165		303		125		1238	A	B	A	B	
船舶 監査	監査船舶数	117		37		94		92		95		64		499	147	250	16	72	14
	監査船員数	1,250		257		761		570		1,059		481		4,378	2,235	1,271	114	642	116
	違反件数	35		1		5		7		21		7		76	18	54	1	1	2
	勧告件数	0		0		1		2		1		1		5	0	4	0	1	0
事業 場監査	監査事業場数	24		4		5		9		22		3		67	27	21	1	12	6
	監査船員数	1,555		124		166		216		1,388		39		3,488	2,420	627	6	386	49
	違反件数	10		5		0		2		28		1		46	14	27	0	5	0
	勧告件数	1		0		0		0		0		0		1	0	1	0	0	0
合 計	監査船舶事業者数	141		41		99		101		117		67		566	174	271	17	84	20
	監査船員数	2,805		381		927		786		2,447		520		7,866	4,655	1,898	120	1,028	165
	違反件数	45		6		5		9		49		8		122	32	81	1	6	2
	勧告件数	1		0		1		2		1		1		6	0	5	0	1	0
申告受理件数		0		0		0		0		0		0		0					

注) 1. 汽船Aとは、総トン数700トン以上、汽船Bとは、総トン数700トン未満の船舶。

2. 漁船Aとは、船員法施行規則第51条に掲げる漁船(第2種又は第3種の従業制限を有する漁船及び第1種の従業制限を有する漁船で、さけ・ます、はえ縄漁業又は機船底引き網漁業に従事するもの)、漁船Bとは、それ以外の漁船。

3. その他の船舶とは、汽船、漁船以外の船舶。